

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
49	福島県立耶麻農業高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
農業科 産業技術科	35% 程度	<p>本学科では、勤労を尊ぶ態度を養うとともに、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指し、農業の実践的・体験的な学習をととした教育を行っており、基本的な生活習慣を身に付け、率先して集団生活の規律を守ることができ、かつ次のいずれかにあてはまる生徒を求めている。</p> <p>① 農業に興味関心を持ち、将来、農業の担い手を目指す者。 ② 食糧問題や環境問題に興味関心があり、農業を主体的に理解しようとする者。 ③ 農業に関する研究・発表を行い、農業クラブ活動に積極的に取り組む者。 ④ 生徒会や部活動等のリーダーとして積極的に取り組む者。 ⑤ 資格取得に積極的に取り組む者、特に日本農業技術検定2級または素人そば打ち段位認定二段位以上を目指す者。</p>				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。満点を250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 第1会場、第2会場の順に、受験生1人に対し2回の面接を行い、本校で学ぶ意欲や適性をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 本校が指定するテーマに基づいて400字以内で自分の意見をまとめる作文とする。 作文については点数化し、100点満点とする。	540点とする。	

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
49	福島県立耶麻農業高等学校	全日制

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
家庭科 ライフコーディネート科	35% 程度	<p>本学科では、家庭や地域の生活を創造できる心豊かな人材の育成を目指し、衣食住、ヒューマンサービスなどにかかわる実践的・体験的な学習をおとした教育を行っており、基本的な生活習慣を身に付け、率先して集団生活の規律を守ることができ、かつ次のいずれかにあてはまる生徒を求めている。</p> <p>① 自ら問題を見だし、生涯を見通して生活の課題を解決しようとする者。</p> <p>② 生活を営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境について、主体的に理解しようとする者。</p> <p>③ 家庭に関する研究・発表を行い、家庭クラブ活動に積極的に取り組む者。</p> <p>④ 生徒会や部活動等のリーダーとして積極的に取り組む者。</p> <p>⑤ 介護職員初任者研修や全国高等学校家庭科技術検定（被服・食物）の2級以上を目指す者。</p>

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。満点を250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 第1会場、第2会場の順に、受験生1人に対し2回の面接を行い、本校で学ぶ意欲や適性をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 本校が指定するテーマに基づいて400字以内で自分の意見をまとめる作文とする。 作文については点数化し、100点満点とする。	540点とする。	

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
49	福島県立耶麻農業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 産業技術科	(40)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 第1会場、第2会場の順に、受験生1人に対し2回の面接を行い、その適性と目的意識を確認する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
家庭科 ライフコーディネート科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 産業技術科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 第1会場、第2会場の順に、受験生1人に対し2回の面接を行う。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 本校が指定するテーマに基づいて400字以内で自分の意見をまとめる作文とする。 作文については点数化し、100点満点とする。	
家庭科 ライフコーディネート科				